

平成21年度 第1回
産業界から見た土木高等教育のあり方に関する検討小委員会
議事録

日 時：平成 21 年 4 月 24 日（金）10：00～12：00

場 所：土木学会 F 会議室

出席者（敬称略）

：村田、池田、井上、上野、尾高、関根、正本、保田、東）

（欠席：室井、吉川、吉原、オブザーバー：田中）

- 議 題
1. 議事録の確認
 2. 昨年度成果に対する対応
 - ①当小委員会成果報告
 - ②当小委員会の自己評価
 - ③教育企画・人材育成委員会の動き
 3. アンケートについて
 4. その他
 次回の開催など

- 配布資料
- 資料－1-1：前回議事録
 - 資料－1-2：これまでの経緯
 - 資料－1-3：Ⅱ各種資料
 - 資料－1-4：3.8 産業界教育検討小委員会
 - 資料－1-5：平成 20 年度部門別自己評価の依頼
 - 資料－1-6：平成 20 年度部門別自己評価（A 3 版 2 枚目）
 - 資料－1-7：講演会、シンポ（平成 20 年度）
 - 資料－1-8：平成 21 年度 行事予定
 - 資料－1-9：ED教育アンケート（案）
 - 資料－1-10：アンケート（A 3 版）
 - 資料－1-11：土木学会における教育企画および人材育成に関する基本的考え方と
 展望

議事概要

1. 前回議事録の確認
 資料 1-1 に基づき、前回議事録内容を上野委員が説明。
2. 昨年度成果に対する対応報告
 村田委員長より、当小委員会の成果報告、自己評価、教育企画・人材育成委員会の動きについて説明を受けた。
3. アンケートについて

教育企画・人材育成委員会のED教育アンケート(案)(資料1-9)と前回意見交換した事項をもとに、当小委員会のアンケート内容について意見交換を行った。

- ・卒業生の進路状況、履修科目、外部講師による授業、インターシップについてアンケート調査を行う。二段階で調査することとし、第一段階では容易に回答できる内容とする。
- ・教育企画・人材育成委員会のアンケートに対する回答を確認したうえで当小委員会のアンケートを作成する。
- ・学校側の学部・学科の改変や名称変更により従来の土木工学科がなくなったため、調査依頼先の選定が課題となる。
- ・卒業生の進路状況調査は上記の課題より、「大学・大学院教育小委員会」に依頼することで調整する。
- ・履修科目は名称が学校により異なり多岐にわたるため、平成16年度の土木学会調査研究部門のアンケート項目にもとづいて調査する。
- ・外部講師による授業については、産業界からの講師による講座を開設しているか、予定があるか、希望するか、授業の対象学年、対象者、授業内容などを調査してはどうか。
- ・インターシップについては、目的、対象学年、希望ジャンル、行き先の選択者(学生か先生か)、行き先選定の基準、必修か選択か、単位の有無、期間などを調査してはどうか。

4. その他

- ・村田委員長より、平成20年度に実施された講演会・シンポジウムと平成21年度の行事予定が紹介された。
- ・次回委員会：平成21年6月4日(木)15:00～17:00

以上